

駒ヶ岳の火山噴火にそなえて



火山噴火災害に対して被害を防止または軽減するためには、私たち防災関係機関の的確な対応と住民の皆さんの日頃の防災に対する心備えが大きな役割を果たします。いざという時の落ちついた行動と相互協力が何よりも大切です。このポスターは、防災週間に際し、全戸に配布するものであり、ご家庭のカベ等に貼っておいてください。

異常現象はすぐ通報を

駒ヶ岳の火山活動に関して異常現象を発見した人は、そのことを電話等の最も早い方法で町役場または警察署・警察官駐在所及び消防本部(署)・消防分団に連絡してください。

異常現象の種類

- 噴火現象/爆発、溶岩流、泥流、軽石流、熱雲及びそれに伴う降灰、降砂など。
- 噴火以外の火山性異常現象/●火山地域での地震の群発 ●火山地域での鳴動の発生 ●火山地域での顕著な地形変化(山くずれ、地割れ、土地の昇沈等) ●噴気、噴煙の顕著な異常変化(噴気口及び火口の新生拡大移動並びに噴気、噴煙の色、量、臭気、温度、昇華物等の異常変化等) ●火山地域での湧水の顕著な異常変化(温泉の新生、枯渇、量、味、臭気、濁度の異常変化等) ●火山地域での顕著な地温の上昇、地熱地帯の新生拡大移動及びそれに伴う草木の立枯れ、または小動物の異常現象等 ●火山付近の海岸、湖沼、河川の水の顕著な異常変化(量、濁度、臭気、色の変化、軽石、死魚等浮上及び発泡、温度の上昇)

みなさんの避難について

1 避難誘導者

避難誘導は、町災害対策本部員、消防署員、消防団員及び警察官その他このことについての指示を受けた人が協力し実施します。

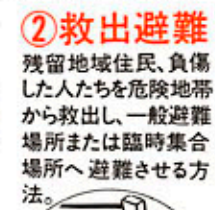
2 避難方法

避難には、3つの方法がありますが、町災害対策本部長が、噴火の規模、避難開始の時期、交通状況等を考慮し、状況に応じて適切な避難方法を指示します。



①自力避難

徒歩等により、住民が自力で、一般避難場所または臨時集合場所へ避難する方法。



②救出避難

残留地域住民、負傷した人等を危険地帯から救出し、一般避難場所または臨時集合場所へ避難させる方法。



③集団避難

一般避難場所または臨時集合場所に集合した人を、災害対策輸送車両で集団的により安全な避難場所へ避難させる方法。

素早くあわてず避難場所へ!!

一般避難場所及び臨時集合場所

一般避難場所		
避難地域又は地区名	避難場所	収容可能人数
赤井川駒ヶ岳地区 (1,124人)	赤井川小学校	350
	赤井川特別母と子の家	70
	駒ヶ岳小学校	470
	駒ヶ岳特別母と子の家	75
尾白内町・白川地区 (2,244人)	尾白内小学校	660
	尾白内保育所	150
	尾白内生活館	80
	尾白内南部生活改善センター	50
	森町農業集落センター	50
港町・東森町地区 (1,644人)	東森生活館	60
	港町保育所	80
	森町漁村センター	110
	森町福祉センター	980
御幸町、清澄町、森川町、常盤町、新川町、上台町、本町、鳥崎町、姫川地区 (10,683人)	森小学校	1,660
	森保育所	150
	森青少年会館・柔道室	200
	緑の家(森町身体障害者福祉会館)	80
	森町民体育館	830
	森川児童館	50
	森町基幹集落センター	350
	森中学校	2,300
	新川保育所	80
	常盤福祉会館	80
	新川老人憩の家	70
	鳥崎生活改善センター	85
	姫川小学校	55
	姫川福祉会館	40
鷺の木町・富士見町地区 (745人)	鷺ノ木小学校	340
	鷺ノ木保育所	55
	鷺ノ木町生活館	80
	鷺ノ木史跡資料館	40
	法輪寺	100
蛇谷町、本茅部町地区 (467人)	石谷小学校	390
	蛇谷生活館	85
	本茅部福祉会館	60
	霊鷲院	165
石倉町地区 (449人)	石倉小学校	410
	石倉生活館	50
	石倉西部福祉館	50
	下濁川生活改善センター	80
濁川地区 (528人)	濁川小学校	400
	濁川生活改善センター	70
	濁川地区会館	50
三岱地区(34人)	三岱小学校	60

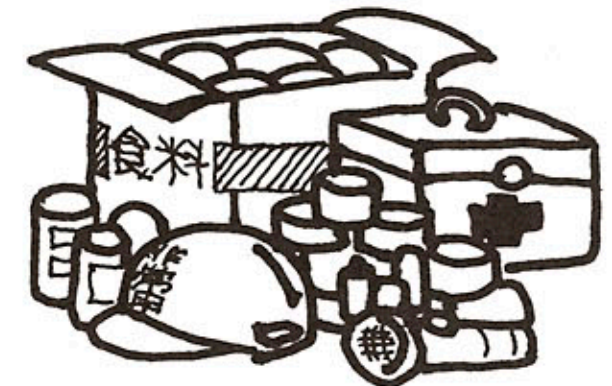
一般避難場所			
避難地域又は地区名	避難場所	収容可能人数	
二ツ山・沼尻地区 (361人)	沼尻小学校	650	
	沼尻会館	290	
	彦瀧地区 (1,241人)	彦瀧会館	350
		定規寺	300
会所町地区 (810人)	郷土館	470	
	神社社務所	360	
	禪昌寺	310	
四軒町地区 (662人)	砂原小学校	1,020	
	特別母と子の家	510	
教兵工砂原地区 (1,087人)	砂原中学校	2,620	
	教兵工砂原会館	580	
	さわら幼稚園	290	
	砂原町民会館	820	
掛瀧度杭崎地区 (1,244人)	掛瀧児童館	470	
	慈光寺	250	
	称名寺	300	
場中地区(521人)	掛瀧小学校	950	
	砂原婦人会館	480	
小石崎押出地区(552人)	掛瀧生活館	370	

臨時集合場所

沼尻小学校グラウンド	砂原町民グラウンド
砂原小学校グラウンド	さわら幼稚園グラウンド
砂原中学校グラウンド	掛瀧小学校グラウンド

避難する場合のみなさんの心得

- 戸締りに十分注意する。
- 火の元に注意し、ガスの元栓を閉め、火災が発生しないようにする。
- 携帯品は、限られた必要なものだけとする。
- 服装は軽装で、頭巾・ヘルメットなどを着用し、防じん眼鏡・マスク・防寒用具などを携帯する。
- 行動は誘導者の指示に従い、うわさによる軽はずみな行動はやめましょう。



駒ヶ岳火山噴火災害危険区域及び区域図

噴火災害危険区域区分

区分	基準	災害の危険度	災害の規模
第1危険区域	頂上附近からの距離が、概ね7km以内であり、別図に示す地域であり、地形、地質等から、大きな災害発生の危険性が高い地域	過去の噴火災害からみて、甚大な被害が予想される地域、住家の密集した地域又は防災上重要な施設、道路のある地域	
第2危険区域	頂上附近からの距離が、概ね7km以上11km以内であり、別図に示す地域であり、第1危険区域に準ずる地域	第1危険区域に準ずる地域	
第3危険区域	頂上附近からの距離が概ね11km以上であり、別図に示す地域であり、第2危険区域に準ずる地域	第2危険区域に準ずる地域	



駒ヶ岳火山防災会議協議会 森町・砂原町・鹿部町
南茅部町・七飯町